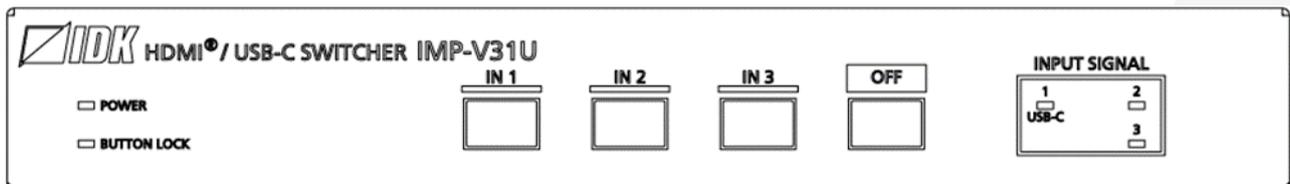


HDMI/USB-C 切换器

# IMP-V31U

オペレーションガイド

Ver.1.1.0



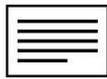
このたびは IDK 製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に本書をお読みにになり、正しく安全にご使用ください。お読みにになった後は大切に保管してください。

- 製品のバージョンにより、本書に記載されている外観図やメニューなどが異なる場合があります。
- 製品のデザイン、仕様、および外観は、予告なく変更する場合があります。
- 本書には著作権が含まれており、本書の一部またはすべての無断転載を禁じます。
- 最新の取扱説明書は、弊社のホームページからダウンロードできます。

[www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)

## マニュアルの構成

### ■はじめにお読みください。

<b>1. 安全上のご注意</b> 製品を安全に使用する上での注意事項や守っていただきたいことを記載しています。	 製品同梱
<b>2. 設置ガイド</b> 付属品、設置時の注意、および接続の準備など設置に関する情報を説明しています。	

### ■目的に応じてお読みください。

<b>3. オペレーションガイド</b> 基本的な使い方(HOW TO)を説明しています。	 <a href="http://www.idk.co.jp">www.idk.co.jp</a> ダウンロード
<b>4. テクニカルガイド</b> 機能、制限事項、および設定内容について説明しています。	
<b>5. コマンドガイド</b> RS-232C 通信や LAN 通信を用いて本機を制御する通信コマンドについて説明しています。	

## 商標について

- HDBaseT™ および HDBaseT アライアンスロゴは、HDBaseT Alliance の商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、および HDMI ロゴ は、米国およびその他の国における HDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または、登録商標です。
- SDVoE™ および SDVoE ロゴは、SDVoE Alliance の商標です。
- その他、本書内に記載されている各種名前、および会社名は、各社の商標または登録商標であり、これを当社は十分尊重いたします。なお、本文中では®マークや™マークは明記していません。
- ©2024 IDK Corporation, all rights reserved.

この装置は、クラス A 機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

# 安全上のご注意

本書には、お客様や他の人への危害や損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

- ・ この「安全上のご注意」は、弊社製品全般についての内容です。そのため、お客様がお持ちの製品には該当しない内容が含まれる場合があります。
- ・ 内容によっては、取扱説明書内で詳細に説明しているものもあります。



## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される内容を示します。

図記号	図記号の意味	記号例
 注意	この記号は、警告・注意を促すことを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な注意内容を示します。	 高温面注意
 禁止	この記号は、禁止行為であることを告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な禁止内容を示します。	 分解禁止
 指示	この記号は、行為を強要したり指示したりする内容を告げるものです。 図の中や近くに絵や文章で具体的な指示内容を示します。	 プラグを抜く



## 警告

### 重い製品を持ち上げるときは



指示

#### ●持ち上げるときは2人以上で作業する

製品を持ち上げるとき、膝を伸ばしたまま腰を曲げて持ち上げる動作は、腰への負担が非常に強く危険です。片足を少し前に出して膝を曲げ、腰を十分に下ろしてから、身体を製品に近づけて身体全体で持ち上げるようにしてください。

1人での持ち上げは負傷を招く原因になります。

### 設置・接続するときは



禁止

#### ●不安定な場所に置かない

水平で安定したところに設置してください。本体が落下・転倒してけがの原因になります。

#### ●振動のある場所に設置するときは固定する

振動で本体が移動・転倒し、けがの原因になります。



# 警告

 <p>指示</p>	<p>●<b>据付工事は技術・技能を有する専門業者が行う</b>          技術・技能を有する専門業者が据え付けを行うことを前提に販売されているものです。据え付け・取り付けは、必ず工事専門業者または弊社営業部までお問い合わせください。火災・感電・けが・器物破損の原因になります。</p> <p>●<b>電源プラグは、コンセントから抜きやすいように設置する</b>          万一の異常・故障のときや、長時間使用しないときなどに役立ちます。</p> <p>●<b>電源プラグは指定電源電圧のコンセントに根元まで確実に差し込む</b>          差し込み方が悪いと、発熱により火災・感電の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しないでください。</p> <p>●<b>機器を接続するときは、電源プラグをコンセントから抜く</b>          機器をケーブルで接続するときは、長距離伝送接続なども含めて、関係するすべての機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、各機器の信号・制御ケーブルを接続し、各機器の電源プラグをコンセントに接続してください。          本体と他の機器との接地電位差により、火災・感電または機器の破損が発生する場合があります。</p> <p>●<b>必ずアースに接続する</b>          アース接続せずに使用すると、感電の原因になります。</p> <p>●<b>PoE・PoH 給電を使用するときは、IEEE802.3af/at 規格に適合したツイストペアケーブルを使用する</b>          規格に適合したケーブルで接続しないと、火災・故障の原因になります。</p>
---	--

## お使いのときは

 <p>禁止</p>	<p>●<b>異物をいれない</b>          通風孔などから金属類や紙などの燃えやすいものが内部に入った場合、火災・感電の原因になります。</p> <p>●<b>電源コード・AC アダプターは傷つけない</b></p> <p>●<b>PoE・PoH 給電を使用するときは、ツイストペアケーブルを傷つけない</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加工したり、過熱したりしない</li> <li>・引っ張ったり、重いものを乗せたり、はさんだりしない</li> <li>・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない</li> </ul> <p>そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。電源コード・AC アダプターが傷んだら、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>分解禁止</p>	<p>●<b>修理・改造・分解はしない</b>          内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。内部の点検・調整・修理は、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
 <p>接触禁止</p>	<p>●<b>雷が鳴り出したら本体と、本体へ接続されたケーブル類には触れない</b>          感電の原因になります。</p>
 <p>指示</p>	<p>●<b>電源プラグのほこりやゴミは拭き取る</b>          電源プラグの絶縁低下により、火災の原因になります。</p>

## もしものときは

 <p>プラグを抜く</p>	<p>●<b>煙が出ている、異音、異臭がするときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <p>●<b>落下などにより本体が破損したときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <p>●<b>内部に水や異物が入ったら、すぐに電源プラグをコンセントから抜く</b></p> <p>そのまま使用すると、火災・感電・けがの原因になります。点検・修理については、弊社営業部までお問い合わせください。</p>
---	---



# 注意

## 設置・接続するときは

 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>温度の高い場所に置かない</b> 直射日光が当たる場所や温度の高い場所に置くと火災の原因になります。</li> <li>●<b>ほこり・油煙・湿気の多い場所に置かない</b> ほこりの多い場所や、加湿器のそばに置くと、火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>通風孔をふさがない</b> 通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因になります。</li> <li>●<b>本体の上に重いものを置かない</b> 倒れたり落ちたりしてけがの原因になります。</li> <li>●<b>コンセントや配線器具の定格を超える使い方はしない</b> タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因になります。</li> </ul>
 <p>ぬれ手禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</b> 感電の原因になります。</li> </ul>
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>温度と湿度の使用・保存範囲を守る</b> 範囲を超えて使用を続けた場合、火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>海拔 2,000 m 以上の場所に設置しない</b> 部品の寿命などに影響を及ぼすおそれや、故障の原因になる場合があります。</li> <li>●<b>ラックへ設置するときは、上下に空冷のための隙間を空ける</b> EIA 相当のラックに設置してください。設置をするときは、上下に空冷のための隙間を空けるよう考慮してください。 また本体を平均的に支えるため、市販の L 型サポートアングルとラック取付金具との併用をお勧めします。</li> <li>●<b>ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入しない</b> ゴム足を取り外した後に、ねじだけをねじ穴に挿入することは絶対にしないでください。内部の電気回路や部品に接触し、故障の原因になります。再度ゴム足を取り付ける場合は、付属のゴム足とねじ以外は使用しないでください。</li> </ul>

## お使いのときは

 <p>高温面注意</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>高温面に触れない</b> 十分な空間を確保せず設置すると、他の機器の動作不良の原因になります。 高温面に触れるとやけどの原因になります。</li> </ul>
 <p>禁止</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>付属の電源コード・AC アダプター以外のものは使用しない</b></li> <li>●<b>付属の電源コード・AC アダプターは本製品専用のため、他の製品には使用しない</b> 不適合により、火災・感電の原因になります。</li> </ul>
 <p>プラグを抜く</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>長時間使用しないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜く</b> 万一故障したとき、火災の原因になります。</li> <li>●<b>お手入れのときは、電源プラグ・AC アダプターをコンセントから抜く</b> 感電の原因になります。</li> </ul>
 <p>指示</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●<b>放熱を妨げない</b> 冷却用のファンを使って内部の熱を放出しています。 ファンが停止した場合は、電源を切り、弊社営業部までお問い合わせください。 ファンが停止した状態で使用を続けると、内部の温度が上昇し、故障・火災・感電の原因になります。</li> <li>●<b>定期的に清掃する</b> 通風孔や冷却用のファン付近にほこりが付着すると、内部の温度が上昇し、故障の原因となりますので、こまめに清掃をしてください。 また、長年のご使用で内部にほこりがたまると、火災・感電や故障の原因となることがありますので、定期的に内部の清掃を行うことをお勧めします。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部の清掃につきましては、弊社営業部までお問い合わせください。</li> </ul>

## 目次

本書について	8
表記と記載	8
本機について	9
付属品	9
各部の名称	10
設置時の注意点	11
外部機器との接続	12
HDMI 機器を接続する	12
USB 機器を接続する	13
アナログ音声機器を接続する	14
制御機器を接続する	15
アドバンスドメニューの表示	16
フロントパネルの操作	17
メニューを操作する	17
映像や音声を切り換える	17
フロントパネルボタンの誤操作を防止する	17
WEB ブラウザーの操作	18
WEB GUI を表示する	18
WEB ブラウザーを使用して本機の設定を変更する	19
WEB ブラウザーを使用して本機を制御する	20
WEB GUI で表示する名称を編集する	21
WEB GUI のログイン機能を使用する	22
WEB GUI にログインする	24
WEB GUI からログアウトする	24
映像の設定	25
HDCP 非対応のシンク機器に映像を表示する	25
Deep Color の入力を有効にする	26
音声の設定	27
音声レベルを調整する	27
アナログ入力音声を出力する	28
マルチチャンネル音声の入力を有効にする	29
圧縮音声の入力を有効にする	30
EDID の設定	31
EDID を選択する	31
内蔵 EDID の対応解像度情報を変更する	32
シンク機器の EDID をコピーする	33
入力チャンネル自動切換の設定	34
入力チャンネルを自動で切り換える	34
自動切換の連続実行を防止する	36
通信の設定	37
RS-232C 通信を設定する	37
LAN 通信を設定する	38
ステータスの確認	39
入力信号の状態を確認する	39
出力信号の状態を確認する	40
シンク機器の EDID を確認する	41
設定のバックアップとリストア	42

バックアップファイルを保存する.....	42
バックアップファイルから設定をリストアする .....	43
初期化 .....	44
すべての設定を初期化する.....	44
通信設定以外の設定を初期化する.....	45
正常に動作しないときは.....	46

## 本書について

---

本書では外部機器との接続方法、基本操作方法、機能の使用方法、設定方法、および注意事項について説明しています。

---

### 表記と記載

- ・ 以下の用語を使用しています。
  - PC : パーソナルコンピューター
  - WEB GUI : WEB ブラウザーで表示する GUI (グラフィックユーザーインターフェース)
  - OUT A : OUT 1A コネクタまたは OUT 2A コネクタ
  - OUT B : OUT 1B コネクタまたは OUT 2B コネクタ
  - INOFF : 入力チャンネル OFF
- ・ 以下の記号を使用しています。
  - [ ] : フロントディスプレイと WEB GUI に表示されるメニュー名およびメッセージ
  - “ ” : 参照先
- ・ 注記を以下のように区別しています。
  - Note** : 操作に関連する制限事項や十分に注意していただきたいこと
  - Tip** : 操作に関連する補足説明や役立つ情報

## 本機について

IMP-V31U は、3 入力 2 分配出力の HDMI/USB-C 切換器です。

映像入力は、USB-C 1 系統と HDMI 2 系統です。USB-C 入力は、USB-C コネクターの外部ディスプレイ接続に対応したノート PC 等から映像信号を入力できます。USB-C 入力と HDMI 入力は最大 4K@60 の映像信号に対応しています。

映像出力は HDMI 1 系統と USB-C 1 系統の 2 分配出力です。USB-C 出力は、選択した入力チャンネルの映像信号を接続した PC で取り込むことができます。USB-C 出力は、内蔵スキャンコンバーターにより接続先 PC から解像度を選択できます。

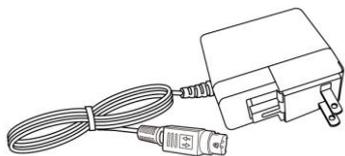
音声入力は、USB-C 1 系統、HDMI 2 系統、およびアナログ音声入力 1 系統です。入力された音声信号は、HDMI 出力と USB-C 出力に 2 分配出力します。アナログ音声は、選択した入力チャンネルのデジタル音声とミックスして出力できます。

制御用通信ポートとして RS-232C と LAN を装備し、コマンドや WEB ブラウザーを使用して本機を遠隔操作できます。

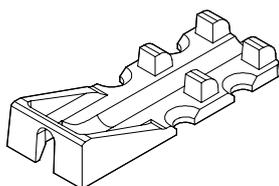
## 付属品

付属品がすべてそろっているか確認してください。

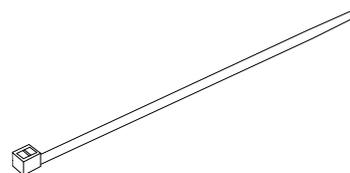
万一、不足しているものや破損しているものがある場合は、弊社の本社営業部または各営業所にご連絡ください。



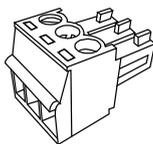
専用 AC アダプター (1.2 m) × 1



ケーブル固定ブラケット × 5



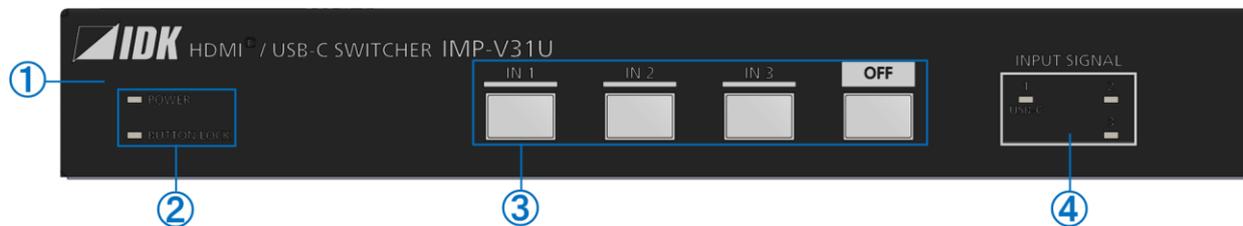
結束バンド × 5



ターミナルブロック (3 ピン) × 2

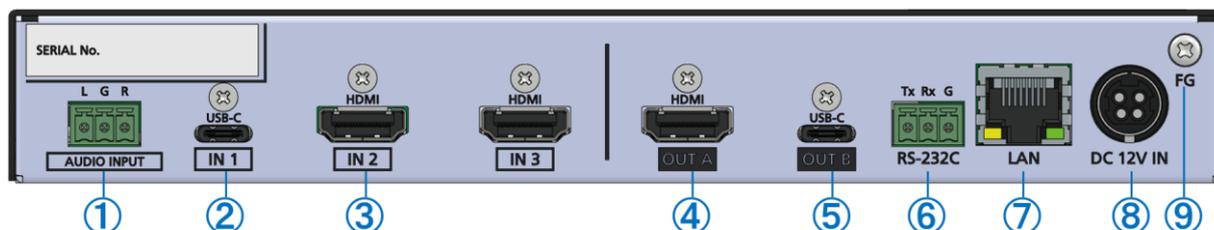
## 各部の名称

### 前面



①	フロントパネル 電源やボタンロック、入力信号の状態を示す LED、および入力を切り換えるボタンが配置されています。
②	POWER および BUTTON LOCK LED 電源およびボタンロックの状態を確認できます。
③	入力チャンネル選択ボタン 入力チャンネルが選択されているときに点灯します。 点灯: 選択中 消灯: 選択されていない
④	INPUT SIGNAL LED 映像信号が入力されているときに点灯します。 点灯: 映像信号の入力あり 消灯: 映像信号の入力なし

### 背面

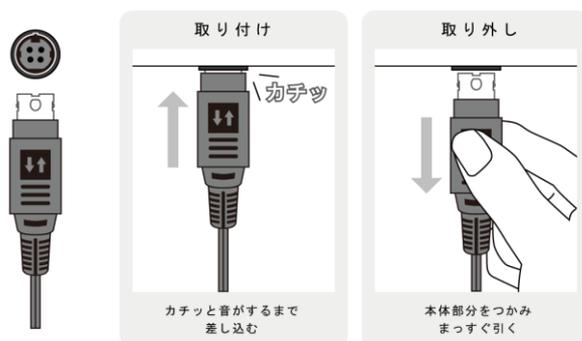


①	アナログ音声入力
②	USB-C 入力
③	HDMI 入力
④	HDMI 出力
⑤	USB-C 出力
⑥	RS-232C
⑦	LAN
⑧	DC 入力
⑨	フレームグラウンド (M4 ねじ)

## 設置時の注意点

設置するときの注意について説明します。

- ・ 本機の FG(フレームグランド)端子を屋内のアース端子に接続してください。電位差による機器の故障や障害を軽減します。
- ・ 本体内部の温度が上昇し、部品の寿命や本機の動作などに影響を及ぼすおそれがあるため、以下の点にご注意ください。
  - 本機を積み重ねて使用しないでください。
  - 本体の開口穴は通風孔です。通風孔はふさがらないでください。
  - 周囲 30 mm 以上の空間を確保してください。
  - 使用温度範囲は、0°C ~ +40°C です。
  - 弊社の取付金具(別売)を使用する場合は、取付金具の取扱説明書を参照してください。
- ・ AC アダプターの DC プラグは、カチッと音がするまで本機の DC 入力端子に差し込んでください。AC 電源は、すべてのケーブルを接続した後に投入してください。また、DC 入力端子から DC プラグを抜く場合は、DC プラグの本体部分をつかんでまっすぐ引き抜いてください。



## 外部機器との接続

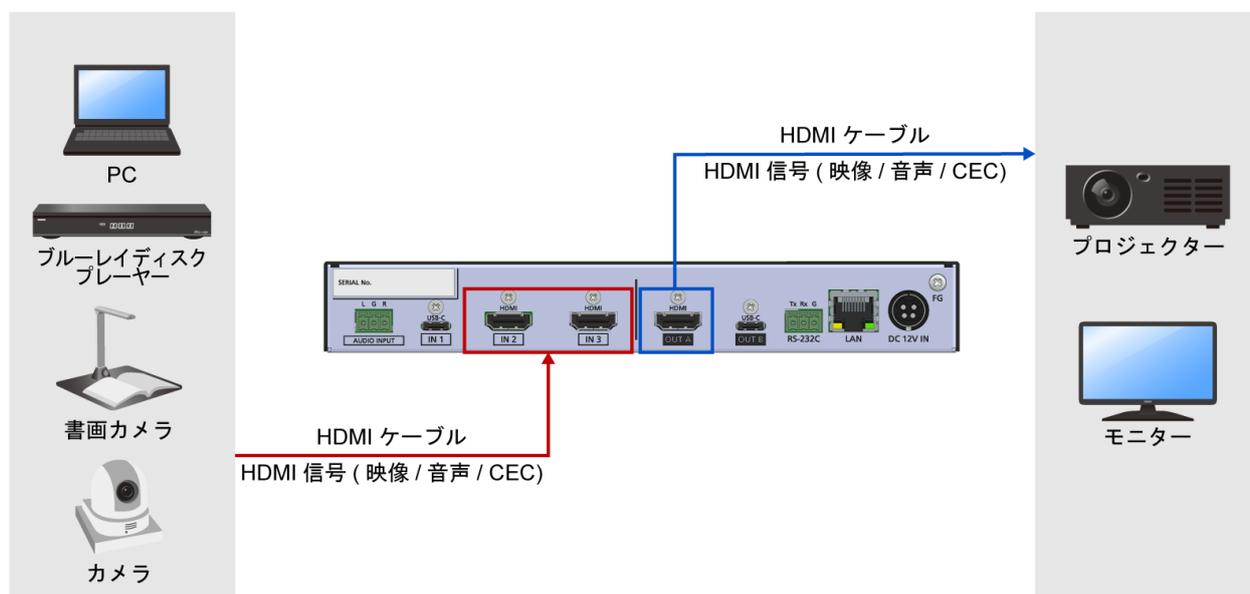
入力機器や出力機器、制御機器などとの接続について説明します。

### Notes

- ・ ケーブルを接続する前に、身体の帯電を除去してから作業をしてください。
- ・ すべての機器の電源を遮断した状態で接続してください。
- ・ コネクタおよびケーブルにストレスを与えないように敷設してください。

## HDMI 機器を接続する

本機と HDMI 機器を HDMI ケーブルで接続します。

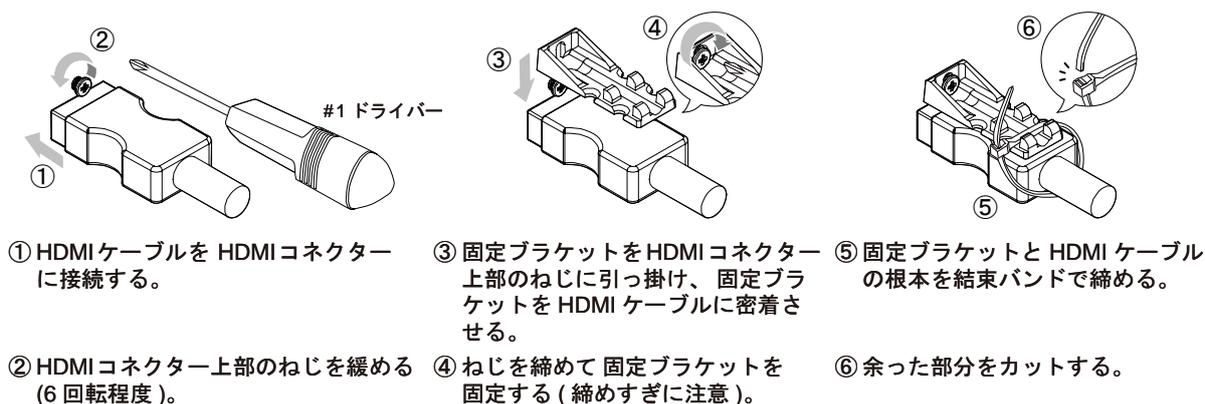


### Notes

- ・ ケーブルの種類、品質、敷設状態、接続する機器、および設置状況などにより、映像が乱れることや出力されないことがあります。
- ・ ケーブルジョイントなどを使用して HDMI ケーブルを延長した場合は、映像が乱れることや出力されないことがあります。

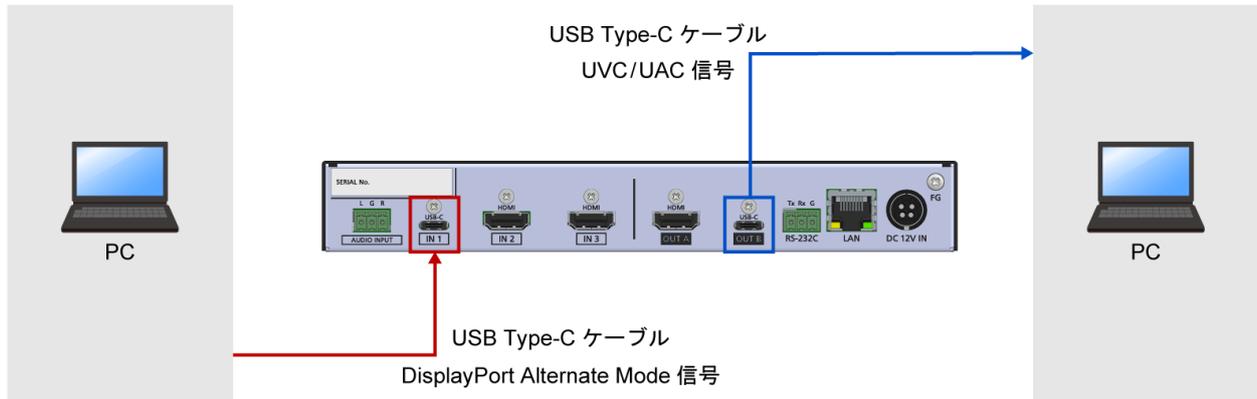
### ケーブル固定ブラケット(FB-01 弊社製品専用)で HDMI ケーブルを固定する

HDMI ケーブルの抜け落ち防止のため、HDMI ケーブルをケーブル固定ブラケットと結束バンドで以下のよう固定してください。



## USB 機器を接続する

本機と PC 等を USB Type-C ケーブルで接続します。



### Notes

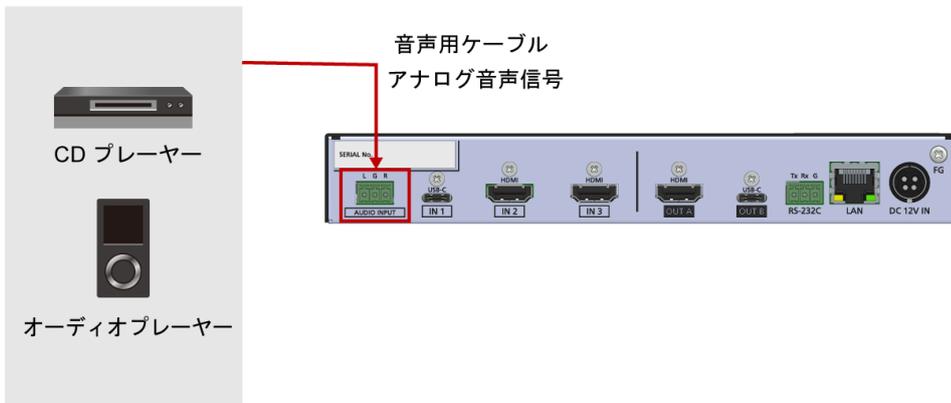
- ・ USB-C 入力には、USB 3.2 Gen1 以上の USB Type-C ケーブルを使用してください。
- ・ ケーブルの種類、品質、敷設状態、接続する機器、および設置状況などにより、映像が乱れることや出力されないことがあります。
- ・ ケーブルジョイントなどを使用して USB Type-C ケーブルを延長した場合は、映像が乱れることや出力されないことがあります。

### ケーブル固定ブラケット(FB-01 弊社製品専用)で USB Type-C ケーブルを固定する

USB Type-C ケーブルの抜け落ち防止のため、USB Type-C ケーブルをケーブル固定ブラケットと結束バンドで固定してください。固定方法は、“**HDMI 機器を接続する (P.12)**”を参照してください。

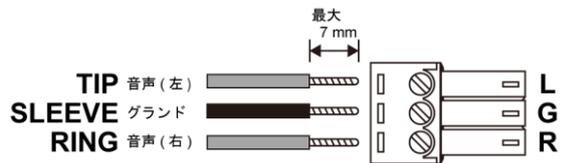
## アナログ音声機器を接続する

本機とアナログ音声機器を音声用ケーブルで接続します。



### Tip

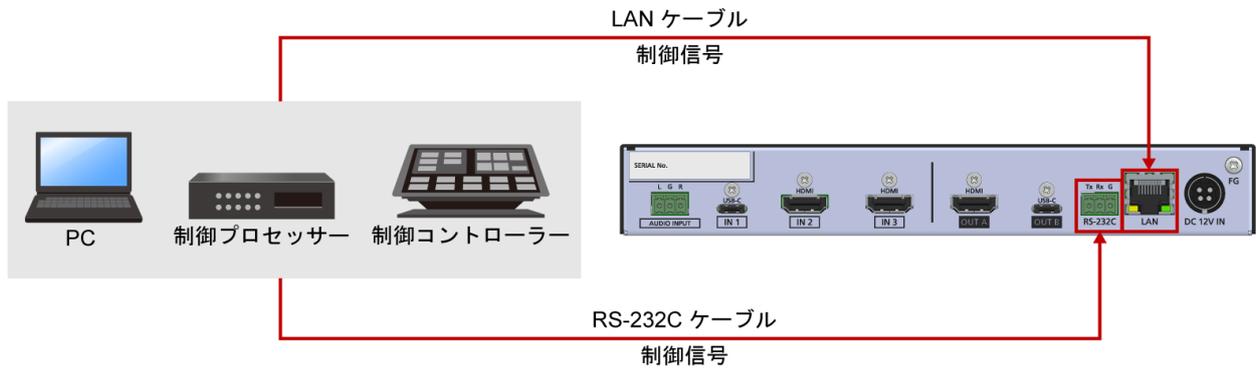
ターミナルブロックと音声用ケーブルは、以下のように接続してください。



推奨ケーブル : AWG 28 ~ AWG 16  
最大剥き線長さ: 7 mm

## 制御機器を接続する

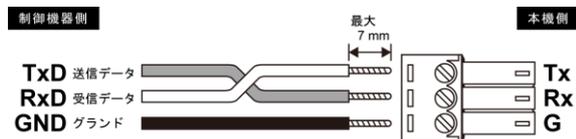
外部機器から本機を制御する場合は、本機と外部機器を制御用ケーブルで接続します。



### Tip

ターミナルブロックと制御用ケーブルは、以下のように接続してください。

#### RS-232C ケーブル



推奨ケーブル : AWG 28 ~ AWG 16

最大剥き線長さ: 7 mm

## アドバンストメニューの表示

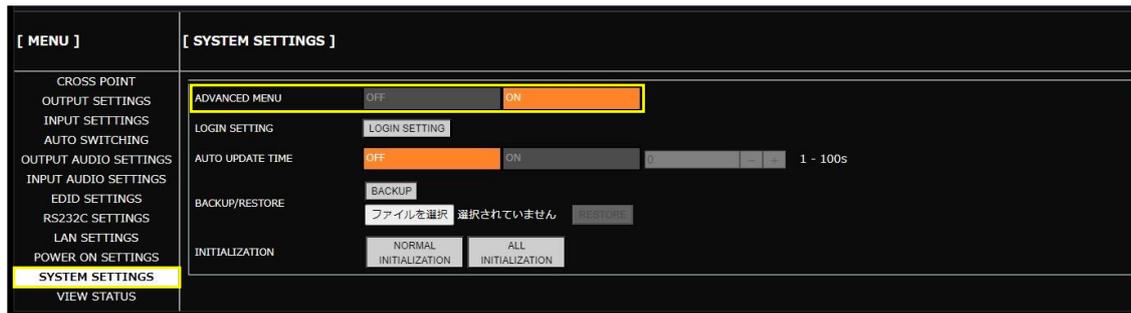
本機のメニューは、使用頻度の高いベーシックメニューと、より詳細な設定ができるアドバンストメニューで構成されています。初期値では表示されないアドバンストメニューを表示する方法について説明します。

本書では、アドバンストメニューを用いる操作タイトルの右下に、以下の表示をしています。

**アドバンスト**

### WEB GUI

1. [SYSTEM SETTINGS]を選択します。
2. [ADVANCED MEN]から、[ON]を選択します。



## フロントパネルの操作

フロントパネルのボタンの機能、使用方法、およびボタンロックについて説明します。

### メニューを操作する

初期値では、使用頻度の高いベーシックメニューが表示されます。より詳細な設定ができるアドバンスドメニューの表示方法は、“アドバンスドメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

### 映像や音声を切り換える

1. 出力する入力チャンネルの入力チャンネル選択ボタンを押します。  
入力チャンネル選択ボタンが橙色に点灯します。



### フロントパネルボタンの誤操作を防止する

#### フロントパネルボタンをロックする

1. IN1 ボタンを3秒間長押しします。  
ロックされると、BUTTON LOCK LED が橙色に点灯します。



#### フロントパネルボタンのロックを解除する

1. IN1 ボタンを3秒間長押しします。  
ロックが解除されると、BUTTON LOCK LED が消灯します。



## WEB ブラウザーの操作

---

本機は WEB サーバーを内蔵しているため、WEB GUI で本機の制御や状態の確認ができます。接続した PC の WEB ブラウザーを使用して本機を制御する方法について説明します。

### WEB GUI を表示する

1. 本機に接続する PC のネットワークを設定します。  
本機の IP アドレスが初期値の場合は、PC のインターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)を設定します。  
例  
IP アドレス : 192.168.1.100  
サブネットマスク : 255.255.255.0  
デフォルトゲートウェイ: 空欄
2. 本機の LAN コネクタと PC を接続します。
3. PC 上で WEB ブラウザーを起動します。
4. WEB ブラウザーのアドレスバーに本機の IP アドレスを入力します。  
本機の IP アドレスが初期値の場合は、**http://192.168.1.199** と入力します。

#### Note

WEB GUI を表示するには、WEB ブラウザーの JavaScript が有効になっている必要があります。

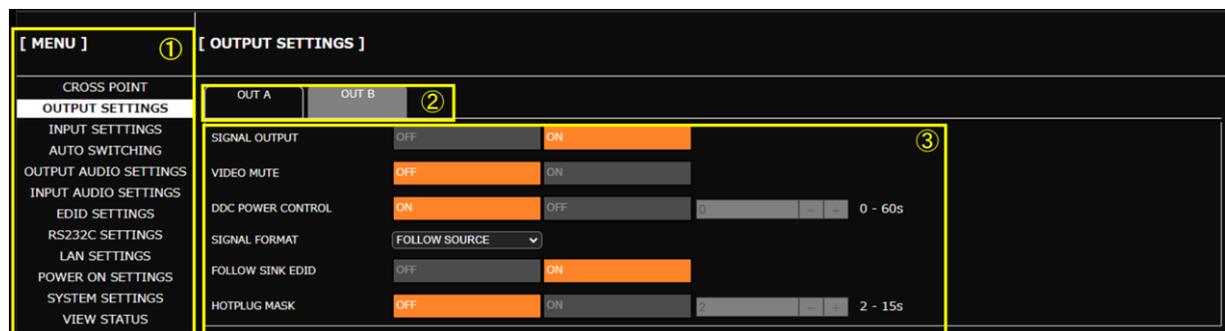
#### Tip

本機の IP アドレスを設定または確認する場合は、“**LAN 通信を設定する (P.38)**”を参照してください。

## WEB ブラウザーを使用して本機の設定を変更する

**アドバンスト**

1. メインメニューを選択します(①)。
2. 設定対象を選択します(②)。
3. 設定値を設定します(③)。

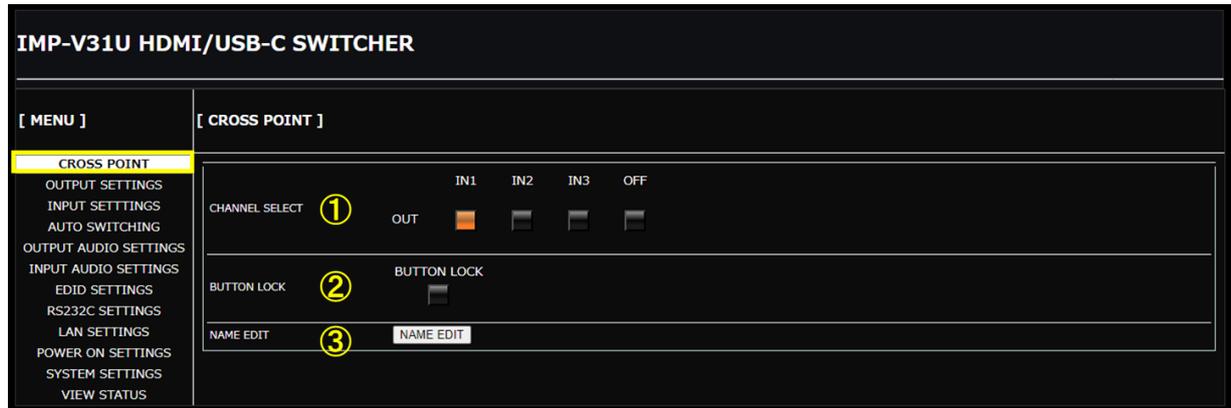


### Tip

初期値では、使用頻度の高いベーシックメニューが表示されます。より詳細な設定ができるアドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

## WEB ブラウザーを使用して本機を制御する

1. [CROSS POINT]を選択します。
2. 制御する項目を設定します。



番号	サブメニュー	操作
①	[CHANNEL SELECT]	入力チャンネルを選択します。
②	[BUTTON LOCK]	ボタンのロック/解除をします。
③	[NAME EDIT]	WEB GUI で表示する入力チャンネルなどの名称を編集します。

## WEB GUI で表示する名称を編集する

1. [CROSS POINT]を選択します。
2. [NAME EDIT]を選択します。
3. [NAME EDIT]画面で、名称を半角英数字で入力します。

- ①入力チャンネル名称  
最大 10 文字
- ②出力チャンネル名称  
最大 10 文字
- ③出力コネクタ名称  
最大 10 文字
- ④本機の名称  
最大 40 文字

4. [×]を押します。  
[NAME EDIT]画面が閉じて、編集した名称が表示されます。

## WEB GUI のログイン機能を使用する

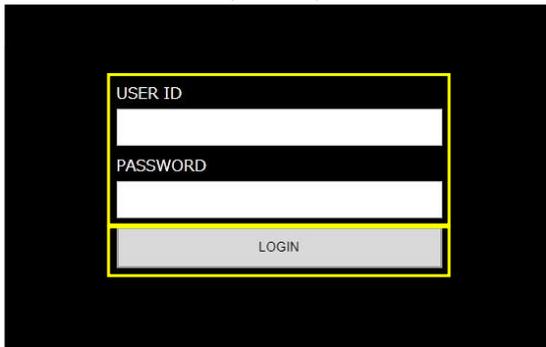
アドバンスト

本機の WEB GUI にアクセスするときに、ユーザー名およびパスワードを用いたログイン機能を使用すると、外部からのアクセス制限やセキュリティーを強化することができます。

1. [SYSTEM SETTINGS]を選択します。
2. [LOGIN SETTING]の[LOGIN SETTING]ボタンを押します。



3. ログイン画面で、ユーザーID およびパスワードを入力し、[LOGIN]ボタンを押します。  
ユーザー名: admin(初期値)  
パスワード: admin(初期値)



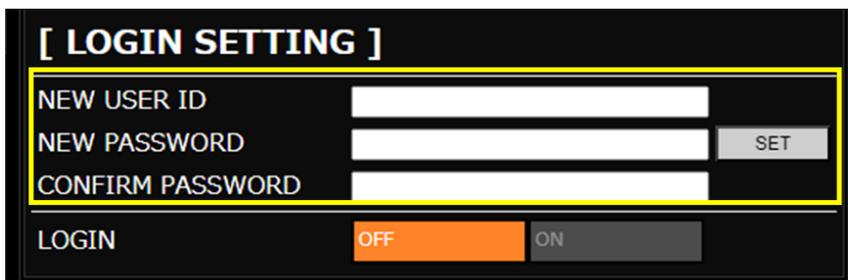
4. ユーザーID およびパスワードを変更する場合は、ログイン設定画面で設定します。(変更しない場合はこの手順は省略できます。)

[NEW USER ID] : ASCII 30 ~ 39, 41 ~ 5A, 5F, 61 ~ 7A (0 ~ 9, A ~ Z, \_, a ~ z)

[NEW PASSWORD] : ASCII 21 ~ 7D

[CONFIRM PASSWORD]: ASCII 21 ~ 7D

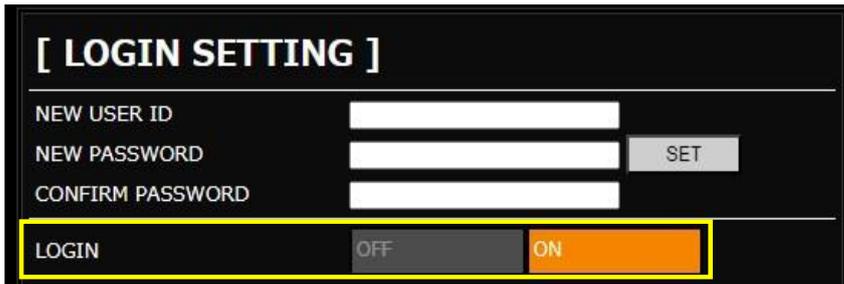
※すべて最大 24 文字



### Note

初回設定時は、必ずユーザーID およびパスワードを変更してください。

5. [LOGIN]を[ON]にします。



6. ログイン状態になり、右上に[LOGOUT]ボタンが表示されます。



### Notes

- ・複数のユーザーが同時にログインすることはできません。最後にログインしたユーザーのみログイン状態になります。
- ・一度ログインすると、ログアウトするかブラウザを閉じるまでログイン状態を維持します。
- ・ユーザーID およびパスワードは、バックアップファイルに保存されません。
- ・ユーザーID およびパスワードは、初期化コマンド(@CLR,0)の実行時のみ初期化されます。

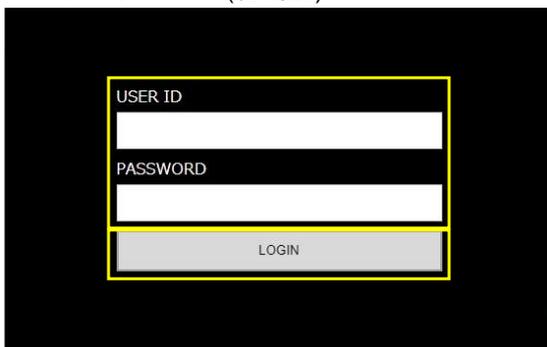
### Tip

本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

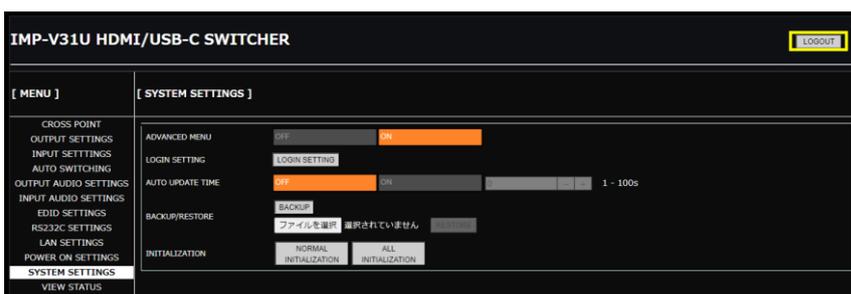
## WEB GUI にログインする

WEB GUI のログイン機能が有効な場合、WEB GUI の操作にはユーザーID およびパスワードの入力が必要です。

1. WEB GUI にアクセスします。
2. ログイン画面で、ユーザーID およびパスワードを入力し、[LOGIN]ボタンを押します。  
ユーザーID: admin(初期値)  
パスワード: admin(初期値)

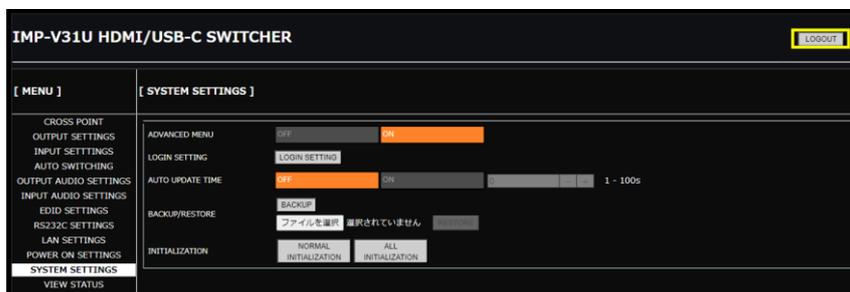


3. ログインに成功すると WEB GUI が表示され、右上に[LOGOUT]ボタンが表示されます。

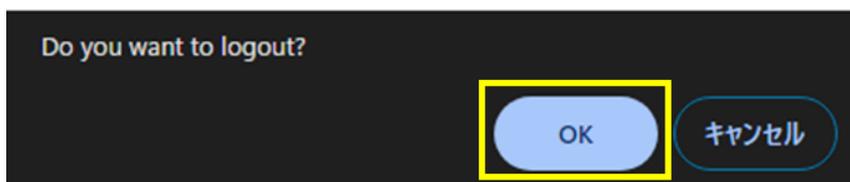


## WEB GUI からログアウトする

1. 右上の[LOGOUT]ボタンを押します。



2. 確認メッセージが表示されたら、[OK]を選択します。

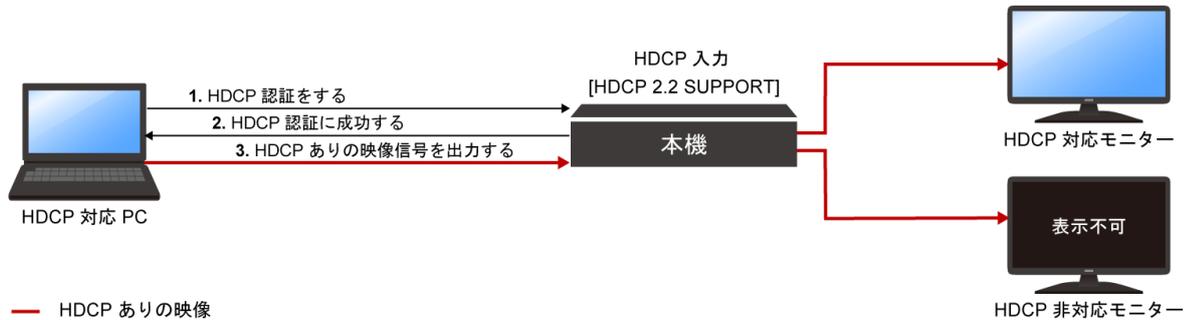


## 映像の設定

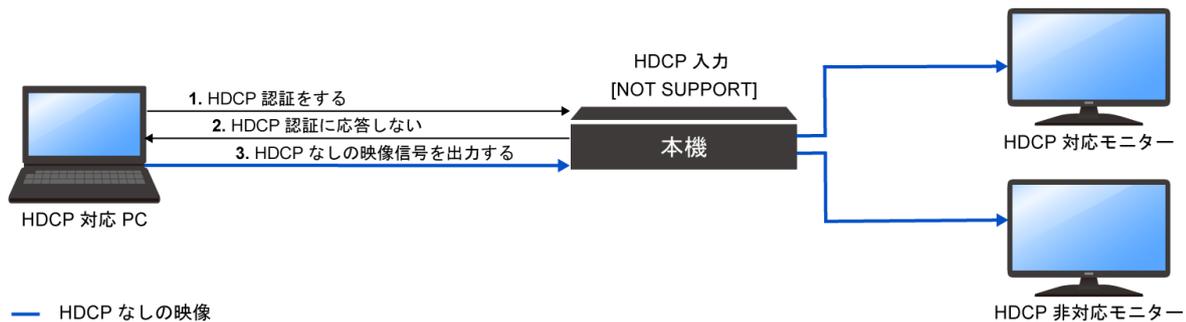
### HDCP 非対応のシンク機器に映像を表示する

アドバンスト

初期値では、本機は HDCP 2.2 対応機器として動作します。接続されたシンク機器の HDCP 対応を検出し、自動で HDCP 出力を判断するソース機器が接続された場合は、以下のように HDCP ありの映像信号をソース機器から受け取ると、HDCP 非対応のシンク機器には映像を表示できません。

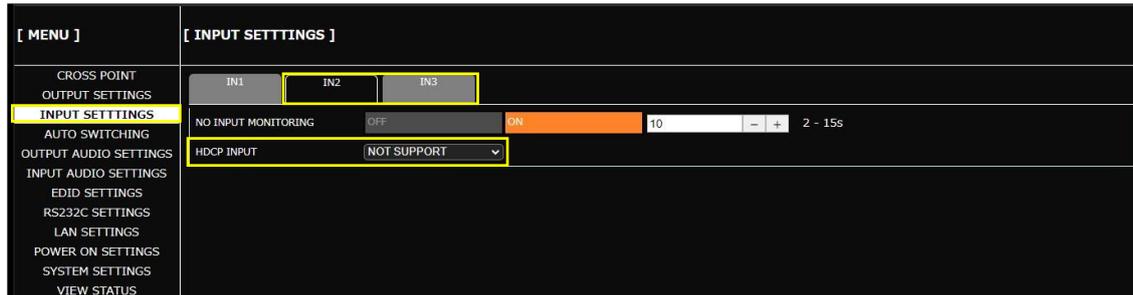


HDCP 非対応のシンク機器に映像を表示するには、本機の入力コネクタを HDCP 非対応に設定します。以下のように HDCP なしの映像信号をソース機器から受け取ることで、HDCP 非対応のシンク機器に映像を表示することができます。



## WEB GUI

1. [INPUT SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを[IN2]または[IN3]から選択します。
3. [HDCP]を[NOT SUPPORT]に設定します。(初期値: HDCP 2.2 SUPPORT)



### Note

ブルーレイディスクプレイヤーなど HDCP を必須とするソース機器を接続する場合は、ソース機器から映像と音声は出力されません。

### Tip

本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

## Deep Color の入力を有効にする

アドバンスト

## WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを以下のように設定します。

サブメニュー	設定値	初期値
[EDID SELECTION]	BUILT-IN EDID	BUILT-IN EDID
[SIGNAL FORMAT]	HDMI	HDMI
[DEEP COLOR]	30-BIT COLOR	24-BIT COLOR



### Tip

本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

## 音声の設定

本機から入出力する音声の設定および調整方法について説明します。

HDMI 出力コネクタから出力する入力音声を設定します。

### 音声レベルを調整する

入力音声間のレベル差を調整します。

#### WEB GUI

1. [INPUT AUDIO SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを選択します。
3. [AUDIO LEVEL]から、入力音声レベルを調整します。(初期値: 0dB)



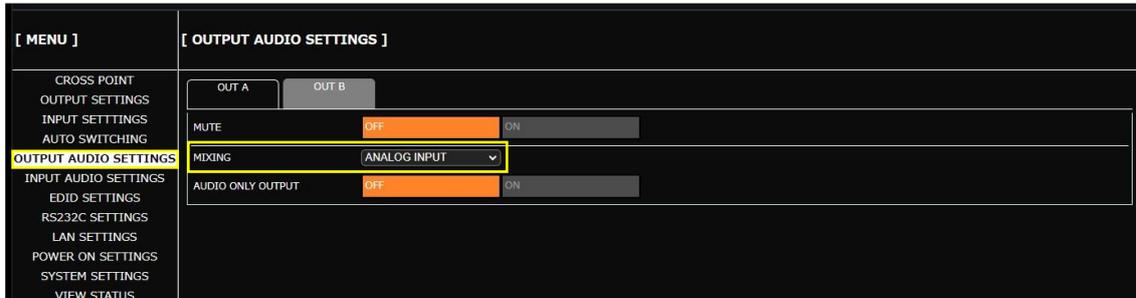
## アナログ入力音声を出力する

アナログ入力音声を入力映像にエンベッドして出力します。

## アナログ入力音声を入力映像にエンベッドする

### WEB GUI

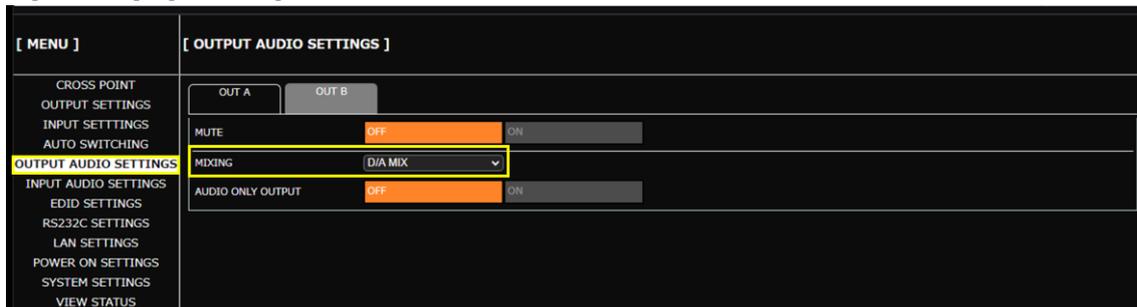
1. [OUTPUT AUDIO SETTINGS]を選択します。
2. [MIXING]を[ANALOG INPUT]に設定します。



## アナログ入力音声を入力映像にミキシングする

### WEB GUI

1. [OUTPUT AUDIO SETTINGS]を選択します。
2. [MIXING]を[D/A MIX]に設定します。



### Tip

HDMI コネクタおよび USB コネクタのデジタル音声出力は、2 チャンネルの音声となります。

## マルチチャンネル音声の入力を有効にする

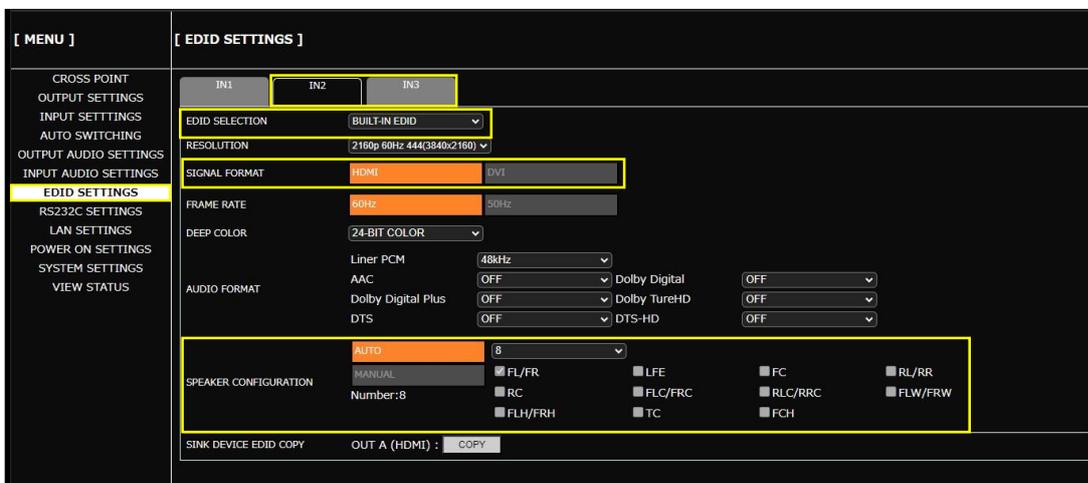
アドバンスト

初期値では、マルチチャンネル音声入力は非対応です。マルチチャンネル音声を入力する場合は、EDIDの設定を変更してください。

### WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを[IN2]または[IN3]から選択します。
3. 設定する入力コネクタを以下のように設定します。

サブメニュー	設定値	初期値
[EDID SELECTION]	BUILT-IN EDID	BUILT-IN EDID
[SIGNAL FORMAT]	HDMI	HDMI
[SPEAKER CONFIGURATION]	AUTO	AUTO
	3 ~ 8 (スピーカー数)	2



### Tips

- ・ マルチチャンネル音声を出力するスピーカーを任意で選択する場合は、[SPEAKER CONFIGURATION]で[MANUAL]を選択します。詳細は、テクニカルガイドを参照してください。
- ・ 以下は、スピーカー配置の図です。



FL : Front Left	RRC : Rear Right Center
FC : Front Center	LFE : Low Frequency Effect
FR : Front Right	FLW : Front Left Wide
FLC : Front Left Center	FRW : Front Right Wide
FRC : Front Right Center	FLH : Front Left High
RL : Rear Left	FCH : Front Center High
RC : Rear Center	FRH : Front Right High
RR : Rear Right	TC : Top Center
RLC : Rear Left Center	

- ・ 本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、「アドバンストメニューの表示 (P.16)」を参照してください。

## 圧縮音声の入力を有効にする

アドバンスト

初期値では、圧縮音声は非対応設定のため、ソース機器から圧縮音声は出力されません。圧縮音声を入力する場合は、EDID の設定を変更してください。

### WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを[IN2]または[IN3]から選択します。
3. 以下のように設定します。

サブメニュー	設定値	初期値
[EDID SELECTION]	BUILT-IN EDID	BUILT-IN EDID
[SIGNAL FORMAT]	HDMI	HDMI
[SPEAKER CONFIGURATION]	AUTO	AUTO
	3 ~ 8 (スピーカー数)	2

4. [AUDIO FORMAT]から、使用する圧縮音声のサンプリング周波数を選択します。



### Notes

- ・ 圧縮音声は AAC、Dolby Digital、Dolby Digital Plus、Dolby TrueHD、DTS、および DTS-HD に対応しています。
- ・ シンク機器が対応していない圧縮音声は出力できません。
- ・ 圧縮音声は USB コネクタのデジタル音声には出力できません。
- ・ デジタル入力音声圧縮音声信号の場合、アナログ入力音声をミキシングできません。
- ・ “アナログ入力音声を入力映像にミキシングする (P.28)”で[D/A MIX]に設定した場合、デジタル入力音声のみ出力されます。
- ・ 圧縮音声の音声レベルは調整できません。

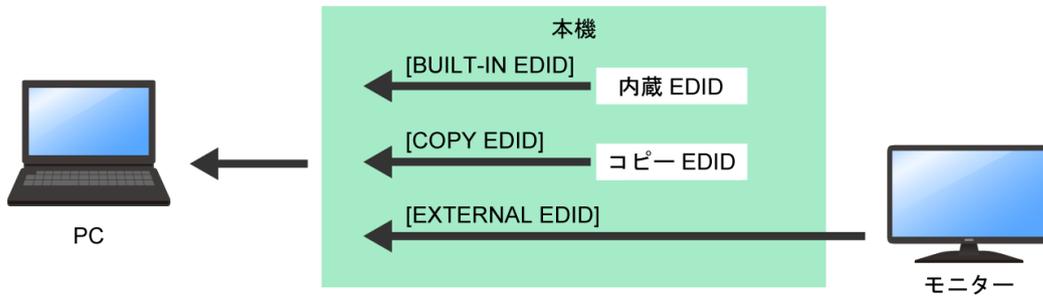
### Tip

本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

## EDID の設定

使用する EDID の選択方法や EDID 設定の変更方法について説明します。

本機に接続されたソース機器は、本機が対応する映像信号、音声信号の情報を EDID から取得します。本機の EDID を変更して、ソース機器から本機に出力して欲しい信号情報をソース機器に送信します。



[BUILT-IN EDID] : 対応解像度情報などを変更できる本機内蔵の EDID

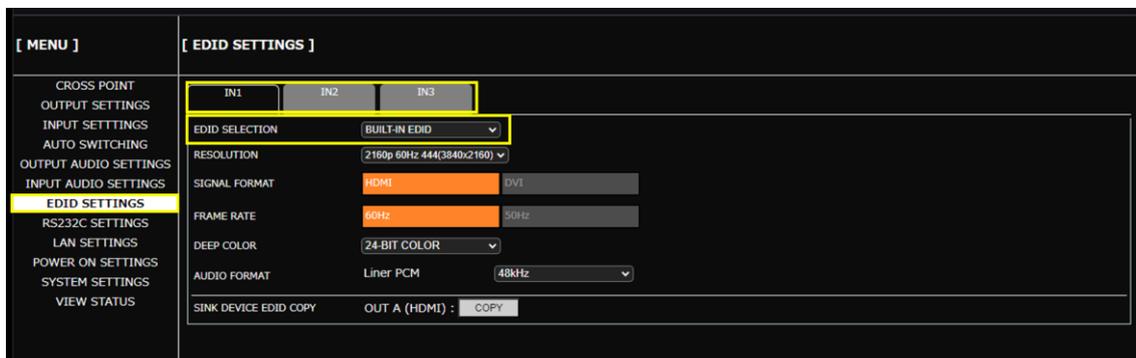
[COPY DATA] : シンク機器からコピーし本機に保存された EDID

[EXTERNAL EDID] : 出カコネクタに接続されているシンク機器の EDID

## EDID を選択する

### WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを選択します。
3. [EDID SELECTION]から、ソース機器に送信する EDID を選択します。(初期値: BUILT-IN EDID)



### Note

シンク機器からコピーした EDID は、有効な保存データがある場合のみ選択できます。シンク機器からコピーした EDID を本機に保存する方法は、「シンク機器の EDID をコピーする (P.33)」を参照してください。

## 内蔵 EDID の対応解像度情報を変更する

### WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. 設定する入力コネクタを選択します。
3. [RESOLUTION]から、最大対応解像度を選択します。(初期値: 3840x2160@60Hz 4:4:4)



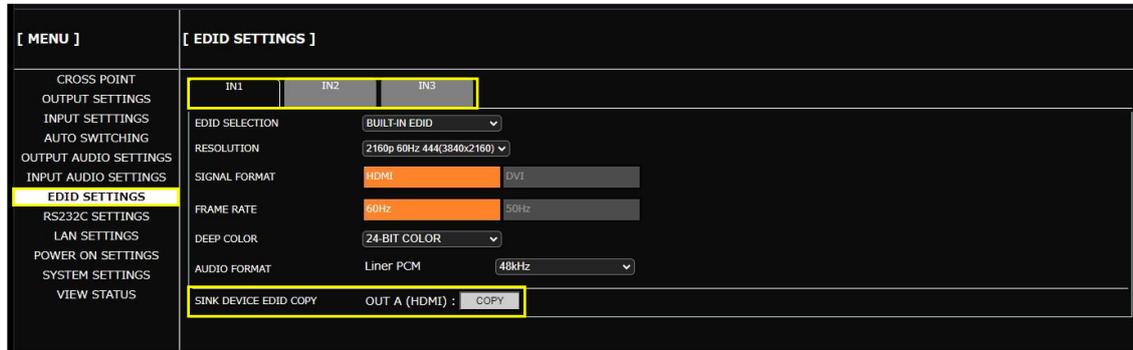
### Note

4K 解像度を出力できないソース機器を接続する場合は、EDID を 4K 解像度に設定すると、正常な映像が出力されないことがあります。ソース機器が出力できる解像度に合わせて EDID の対応解像度情報を変更してください。

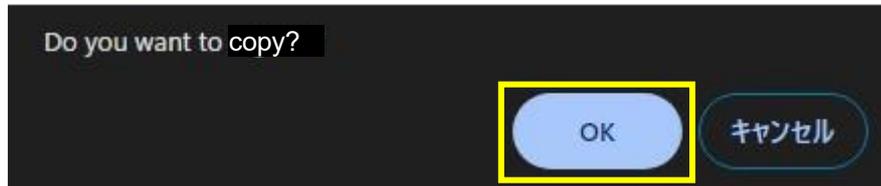
## シンク機器の EDID をコピーする

### WEB GUI

1. [EDID SETTINGS]を選択します。
2. [SINK DEVICE EDID COPY]の[COPY]ボタンを押します。



3. 確認メッセージが表示されたら、[OK]を選択します。



## 入力チャンネル自動切替の設定

入力映像信号の検出または消失時に、有効な映像信号がある入力チャンネルに自動で切り換える方法について説明します。

### 入力チャンネルを自動で切り換える

アドバンスト

以下は、映像信号の入力を検出したときと、入力された映像信号が消失したときに自動でチャンネルを切り換える場合の例です。

1. 入力映像信号を検出したチャンネルに自動的に切り換える設定をします。

#### WEB GUI

a) [AUTO SWITCHING]を選択します。

b) [SIGNAL ON PRIORITY]から、すべての入力チャンネルに同じ優先度を選択します。

[ MENU ]	[ AUTO SWITCHING ]
CROSS POINT	IN1 : 1
OUTPUT SETTINGS	SIGNAL ON PRIORITY
INPUT SETTINGS	IN2 : 1
<b>AUTO SWITCHING</b>	IN3 : 1
OUTPUT AUDIO SETTINGS	IN1 : OFF
INPUT AUDIO SETTINGS	IN2 : OFF
EDID SETTINGS	SIGNAL OFF PRIORITY
RS232C SETTINGS	IN3 : OFF
LAN SETTINGS	INOFF : OFF
POWER ON SETTINGS	IGNORING DURATION 0 0 - 10s
SYSTEM SETTINGS	
VIEW STATUS	

2. 入力映像信号が消失したときに、自動的に IN1 のチャンネルに切り換える設定をします。

#### WEB GUI

- a) [AUTO SWITCHING]を選択します。  
 b) [SIGNAL OFF PRIORITY]を以下の優先度に設定します。

入力チャンネル	設定値	説明
IN1	1	最も高い優先度
IN1 以外	OFF	優先度の設定なし



#### Tip

本メニューはアドバンスメニューです。アドバンスメニューの表示方法は、「アドバンスメニューの表示 (P.16)」を参照してください。

## 自動切換の連続実行を防止する

**アドバンスト**

入力映像信号の変化を短い間隔で検出すると、自動切換が連続して実行されます。自動切換の実行後に、信号変化の検出を無効にする時間を設定することで、自動切換の連続実行を防止します。

### WEB GUI

1. [AUTO SWITCHING]を選択します。
2. [IGNORING DURATION]から、自動切換が実行された後に信号変化の検出を無効にする時間を設定します。



### Tip

本メニューはアドバンストメニューです。アドバンストメニューの表示方法は、“アドバンストメニューの表示 (P.16)”を参照してください。

## 通信の設定

本機の通信設定について説明します。

### RS-232C 通信を設定する

#### WEB GUI

1. [RS-232C SETTINGS]を選択します。
2. 以下を設定します。

[BAUD RATE] : 通信速度  
[DATA BIT LENGTH] : データビット長  
[PARITY] : パリティチェック  
[STOP BIT] : ストップビット

[ MENU ]	[ RS232C SETTINGS ]
CROSS POINT	
OUTPUT SETTINGS	
INPUT SETTINGS	
AUTO SWITCHING	
OUTPUT AUDIO SETTINGS	
INPUT AUDIO SETTINGS	
EDID SETTINGS	
<b>RS232C SETTINGS</b>	
LAN SETTINGS	
POWER ON SETTINGS	
SYSTEM SETTINGS	
VIEW STATUS	

BAUD RATE	9600bps
DATA BIT LENGTH	8
PARITY	NONE
STOP BIT	1

#### Tip

以下は、RS-232C 通信の初期値です。

通信速度 : 9600 bps  
データビット長 : 8 bits  
パリティチェック : NONE (なし)  
ストップビット : 1 bit

## LAN 通信を設定する

### WEB GUI

1. [LAN SETTINGS]を選択します。
2. 以下を設定します。
  - [IP ADDRESS] : 本機の IP アドレス
  - [SUBNET MASK] : 本機のサブネットマスク
  - [GATE WAY] : 本機のゲートウェイアドレス

[ MENU ]	[ LAN SETTINGS ]
CROSS POINT	IP ADDRESS: 192   168   2   14 SET
OUTPUT SETTINGS	SUBNET MASK: 255   255   255   0 SET
INPUT SETTINGS	GATEWAY: 192   168   1   200 SET
AUTO SWITCHING	MAC ADDRESS: 00-08-e5-71-ff-f6
OUTPUT AUDIO SETTINGS	AUTO DISCONNECT: DISCONNECT 30 1 - 180s
INPUT AUDIO SETTINGS	
EDID SETTINGS	
RS232C SETTINGS	
<b>LAN SETTINGS</b>	
POWER ON SETTINGS	
SYSTEM SETTINGS	
VIEW STATUS	

### Note

外部機器から本機への LAN 通信は、8 コネクションまで可能です。

### Tips

以下は、LAN 通信の初期値です。

IP アドレス : 192.168.1.199  
サブネットマスク : 255.255.255.0  
デフォルトゲートウェイ : 192.168.1.200  
TCP ポート : 1100 (固定)

## ステータスの確認

WEB GUI に表示されるステータス画面では、入出力信号の状態やシンク機器の EDID 情報を確認することができます。

映像や音声が出力されない場合は、はじめにステータス情報を確認してください。

### 入力信号の状態を確認する

#### WEB GUI

1. [VIEW STATUS]を選択します。
2. [OUTPUT/INPUT]を選択します。
3. [INPUT STATUS]を選択します。

The screenshot shows the WEB GUI interface. On the left is a navigation menu with 'VIEW STATUS' highlighted. The main area is titled '[ VIEW STATUS ]' and has two tabs: 'OUTPUT/INPUT' (selected) and 'HARDWARE'. Under 'OUTPUT/INPUT', there are three sub-tabs: 'OUTPUT STATUS', 'SINK DEVICE EDID', and 'INPUT STATUS' (selected). The 'INPUT STATUS' section is highlighted with a yellow border and contains the following information:

VIDEO STATUS		IN1	IN2	IN3
RESOLUTION	:	3840x2160p 59.94Hz	UNSELECTED	UNSELECTED
HDMI/DVI	:	HDMI Mode		
HDCP AUTHENTICATION	:	Not Encrypted		
COLOR SPACE	:	RGB		
DEEP COLOR	:	8 bpc		
COLOR RANGE	:	Limited		

INPUT STATUS		IN1	IN2	IN3
AUDIO STATUS	:	IN1	IN2	IN3
FORMAT	:	Linear PCM	UNSELECTED	UNSELECTED
SAMPLING FREQUENCY	:	48kHz		
CHANNEL	:	2 Channel		
SPEAKER	:	FL FR --- ---		
BITLENGTH	:	24 bit		

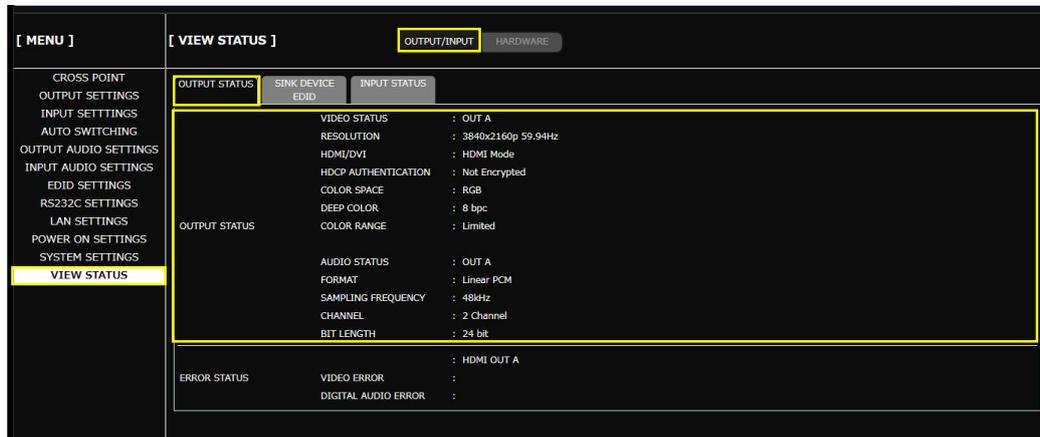
#### Tip

選択中の入力チャンネルの入力信号状態のみ表示されます。選択中以外の入力チャンネルには [UNSELECTED]が表示されます。

## 出力信号の状態を確認する

### WEB GUI

1. [VIEW STATUS]を選択します。
2. [OUTPUT/INPUT]を選択します。
3. [OUTPUT STATUS]を選択します。



### Note

接続されているシンク機器によっては、本機の出力設定と異なる信号が出力されることがあります。

## シンク機器の EDID を確認する

シンク機器が対応している最適な解像度や音声フォーマットなどを確認する場合に有効です。

### WEB GUI

1. [VIEW STATUS]を選択します。
2. [OUTPUT/INPUT]を選択します。
3. [SINK DEVICE EDID]を選択します。

[ MENU ]		[ VIEW STATUS ]	
CROSS POINT		OUTPUT STATUS	OUTPUT/INPUT
OUTPUT SETTINGS		SINK DEVICE EDID	HARDWARE
INPUT SETTINGS		INPUT STATUS	
AUTO SWITCHING			
OUTPUT AUDIO SETTINGS			
INPUT AUDIO SETTINGS			
EDID SETTINGS			
RS232C SETTINGS			
LAN SETTINGS			
POWER ON SETTINGS			
SYSTEM SETTINGS			
VIEW STATUS			

SINK DEVICE EDID	
MONITOR NAME	: OUT A
RESOLUTION	: LCD-M4K282X
HDMI/DVI	: 3840x2160 594.00MHz
COLOR SPACE	: HDMI mode
DEEP COLOR	: RGB/YCbCr444/422/420
PCM FREQUENCY	: 8/10/12 bpc
PCM BIT LENGTH	: 32/44.1/48kHz
PCM CHANNEL	: 16/20/24 bit
COMPRESSED AUDIO	: 2CHANNEL
	: Not Supported

## 設定のバックアップとリストア

設定のバックアップとリストアの方法について説明します。

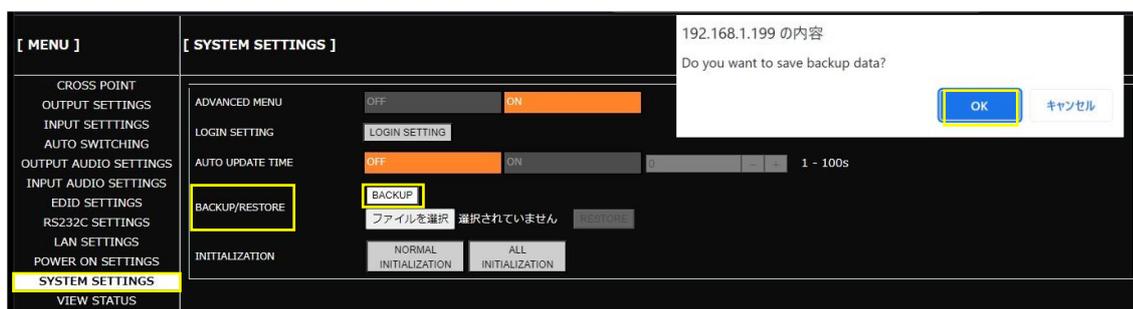
本機のすべての設定は、バックアップファイルとして WEB ブラウザーを使用して PC に保存することができます。

バックアップファイルは、すべての設定をリストアする場合に加えて、IMP-V31U の別の機器に設定をコピーする場合にも使用できます。

## バックアップファイルを保存する

### WEB GUI

1. [SYSTEM SETTINGS]を選択します。
2. [BACKUP/RESTORE]で[BACK UP]ボタンを押します。
3. 確認メッセージが表示されたら、[OK]を選択します。



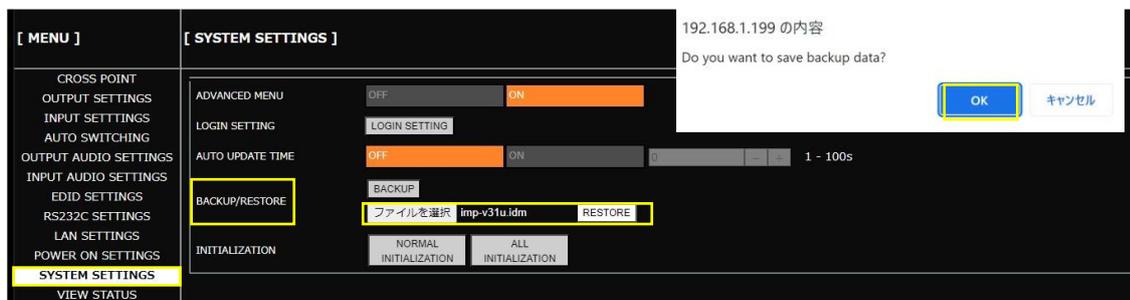
### Notes

- ・ バックアップは、拡張子が IDM のファイルで保存されます。
- ・ “WEB GUI のログイン機能を使用する (P.22)”の設定はバックアップされません。

## バックアップファイルから設定をリストアする

### WEB GUI

1. [SYSTEM SETTINGS]を選択します。
2. [BACKUP/RESTORE]で[ファイルを選択]ボタンを押します。
3. リストアするバックアップファイルを選択します。
4. [RESTORE]ボタンを押します。
5. 確認メッセージが表示されたら、[OK]を選択します。  
リストアが完了すると本機は再起動します。



### Note

リストアの実行中は、本機の電源を遮断しないでください。設定内容を失うことがあります。

## 初期化

設定を初期化する方法について説明します。

すべての設定を工場出荷時に戻す方法と、LAN および RS-232C 以外の設定を工場出荷時に戻す方法があります。

### すべての設定を初期化する

#### フロントパネル

1. OFF ボタンを押しながら本機を起動します。
2. 初期化中は、POWER 以外の LED が点滅します。
3. 点滅が終了したら、OFF ボタンを離します。

#### WEB GUI



#### Notes

- ・ 初期化中は、本機の電源を遮断しないでください。正常に初期化されないことがあります。
- ・ “WEB GUI のログイン機能を使用する (P.22)” の設定は、@CLR コマンドを実行した場合のみ初期化します。

## 通信設定以外の設定を初期化する

### WEB GUI



### Note

初期化中は、本機の電源を遮断しないでください。正常に初期化されないことがあります。

## 正常に動作しないときは

---

本機が正常に動作しないときは、まず以下の点をご確認ください。

- ・ 本機および接続されている機器の電源は投入されていますか？
- ・ ケーブルは正しく接続されていますか？
- ・ ケーブルの接触不良はありませんか？
- ・ 機器に適合した正しいケーブルを使用していますか？
- ・ 接続している機器同士の信号規格は適合していますか？
- ・ シンク機器は正しく設定されていますか？
- ・ 機器の近くにノイズの原因になるようなものはありませんか？

また、本機に接続されている機器に原因があることもあるため、そちらの取扱説明書も参照してください。

WEB 内に記載の FAQ もご確認ください。

[www.idk.co.jp/support/faq](http://www.idk.co.jp/support/faq)



それでも問題が解決しない場合は、以下の点を事前に確認し、弊社の本社営業部または各営業所までご連絡ください。

- ・ すべてのチャンネルで同じ現象が発生しますか？
- ・ 本機を介さずに接続したときは、正常に動作しますか？

HDMI/USB-C 切替器

**IMP-V31U**

オペレーションガイド



株式会社 アイ・ディ・ケイ

本 社 〒242-0021 神奈川県大和市中央7-9-1  
TEL : 046-200-0764 FAX : 046-200-0765

関西営業所 〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-23-5 大同生命江坂第2ビル5階  
TEL : 06-6192-0764 FAX : 06-6192-0906

九州営業所 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2 八百治センタービル3階  
TEL : 092-431-0764 FAX : 092-431-0906

e-mail [info@idk.co.jp](mailto:info@idk.co.jp) URL [www.idk.co.jp](http://www.idk.co.jp)